

授業科目名	フィールドワーク実習Ⅰ	担当形態	実習		
		開講学期	春学期		
担当教員	猪狩 裕史	単位	1	年次	2

＝授業のテーマ及び到達目標＝

1. 音楽療法を実践する上で必要となる対象者への理解を深める。
 2. 施設職員の仕事内容と施設における対象者への援助体制と援助技術を学ぶ。
 3. 医療または福祉施設の職員として働くための態度を身につける。
- ※日本音楽療法学会で認定する音楽療法士（補）受験資格を取得するために必要な科目である。主専攻以外の学生が取得する場合は、音楽療法について学ぶ意欲を持っていること。

＝履修の条件と学習の方法＝

1. 音楽療法総論、音楽心理学、臨床音楽療法概論（音楽療法の技法）を履修していることが望ましい。
2. 履修学生は、オリエンテーションに必ず参加すること。
3. この科目は集中講義によって行われ、学生は指定された施設において終日実習を行う。
4. 毎日実習記録を書き、提出する。

＝授業の概要＝

施設実習（前半）

＝授業計画＝

終日（基本的には1日8時間、5日間）施設において実習に参加する。
 実習内容は、施設利用者の生活援助を施設職員の指導のもと、学び行うものとする。
 施設実習後に、所定の用紙（実習日誌）を用いて振り返りを行う。

＝テキスト（必携）＝

特になし

＝参考書・参考資料（必携）＝

特になし

＝成績評価の方法と評価の基準＝

- ・ 実習における態度（時間厳守、欠席、遅刻は減点とする。またまじめに取り組んでいるかどうか）50%、実習日誌の内容50%
- ・ これらを総合評価し、90点以上はS、80点～90点未満はA、70～80点未満はB、60～70点未満はC、60点未満はDとなる。

＝その他＝